

高病原性鳥インフルエンザが 北海道で続発!!

◇ 発生概要

1 発生確認年月日

令和5年4月7日(金)

2 発生場所及び飼養状況

所在地: 北海道千歳市

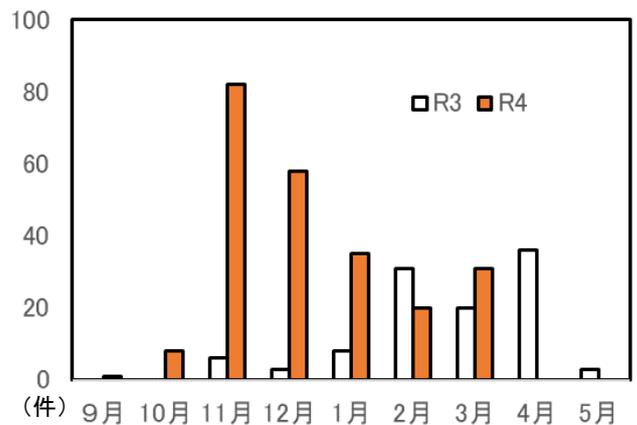
飼養状況: 採卵鶏(約31万羽)



野鳥からの鳥インフルエンザウイルス検出が継続! 油断せず、消毒などの対策を継続しましょう

昨シーズンは、4月以降も野鳥からのウイルス検出事例が継続し、家きん農場での最終発生が5月14日でした。今シーズンもカラスを含む多くの野鳥からウイルスが検出されています。引き続き注意してください。

国内の鳥インフルエンザ陽性野鳥検出数



(消毒命令)

- 1 区域 県内全域
- 2 対象 家きん飼養農場
- 3 期間 令和5年4月1日 ~令和5年5月31日

【散布のポイント】 1平方メートル当たり、消石灰1キロを目安にしましょう。

※人体に害を与える場合もあるため、散布時は、保護めがね・手袋・マスクを着用し、風向き等にも気をつけましょう。

★家きんに異状が認められた場合は、速やかに、かかりつけの獣医師又は管轄の家畜保健衛生所へ連絡してください。

県央家畜保健衛生所 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 (夜間・休日) 090-7205-0895

県南家畜保健衛生所 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 (夜間・休日) 090-7205-1402

県北家畜保健衛生所 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 (夜間・休日) 090-7205-1826